

自動録音電話機等購入補助事業について（結果報告）

令和 6 年 4 月から令和 7 年 1 月末で実施した標記事業について、以下のとおり結果報告します。

1. 事業概要

安全・安心のまちづくりの一環として、高齢者に対する特殊詐欺被害を防止するため、65 歳以上の方、認知症の診断を受けている方等を対象に、自動録音電話機等の購入に要する費用の全部又は一部を予算の範囲内で補助するもの。

2. 実績報告

2,059 件の購入実績（県内 2 位：1 位は神戸市）

3. 事業の取組み内容

（1）事業への取組み

自動録音電話機等の購入補助を通じて、購入した高齢者等が詐欺被害に遭わないこと、購入補助事業の P R により、市民の特殊詐欺防止への関心を高めることを目的として、あらゆる機会と手段を講じて、本事業に取り組んだ。

（2）具体的な取組み内容

- ①高齢者、その家族が気軽に手続きや購入相談できるよう、総合安全対策室内に自動録音電話機等の購入補助についての専用窓口を設置し、1 月 31 日まで対応
- ②広報あかし（5 月 1 日号）において、「電話機が詐欺からあなたを守ります」と題し自動録音電話機等の購入補助を P R
- ③「詐欺をみんなで防ごう 防犯・交通安全キャンペーン（5 月 20 日）」をあかし市民広場にて開催、市長、明石警察署長等が自動録音電話機等の購入、特殊詐欺防止を呼びかけ



- ④民生児童委員へ 5 月、11 月に戸別訪問時等に対象者への周知を依頼
- ⑤介護調査員に協力依頼し、購入補助を周知
- ⑥高年クラブ連合会を通じた周知、高齢者大学あかねカレッジ生徒及びあかしシルバー人材センター登録者への周知
- ⑦期間を通して、自治会回覧、明石防犯協会による回覧
- ⑧家電量販店に協力依頼、市が作成した「のぼり」を設置
- ⑨明石警察署との連携

(3)その他

専用窓口では、希望世帯に申請書類を戸別郵送をしたり、書類に不備がある場合などに購入店へ高齢者に代わって聞き取りを行うなど、購入前、購入後に関わらず、できる限り親切かつ丁寧な対応を心掛け、多くの申請者から感謝の言葉を得、市民に寄り添うことができた。

また、当初よりオンライン申請を導入し、最終的に申請者全体の 1/4 を占めるなど、オンライン申請を利用できる高齢者や家族の負担軽減や利便性向上につながった。

4. 市内の特殊詐欺の現状

2024 年 1 月～12 月 明石警察署調べ暫定値

67 件（前年比－7 件） 被害額 2 億 4,179 万円（+738 万円）

5. 3 月補正予算

款 総務費 項 総務管理費 目・細目 一般管理費 事業 地域防犯事務事業
節 負担金補助及び交付金 細節 補助金 （自動録音電話機等購入補助事業関連）

当初予算 2000 万円 ⇒ 3 月補正で+200 万円

6. 今後の取組み

今後も、明石警察署、明石防犯協会等と連携し、また各種団体にも協力をいただきながら、あらゆる機会と手段を講じて特殊詐欺の手口等の周知徹底を図るなど、特殊詐欺被害防止に積極的に取り組んでまいります。